

取組テーマ	取組目標	具体的な活動内容	担当者	活動主体	取り組んだこと、その実績	1年を振り返って
省エネルギーの推進	日常の学校生活の中で省エネルギーに係る活動を実践する。	1 消灯や水栓をきちんと締めるなど、日常的な指導と実践を行う。	全学年担任 教職員	児童 教職員	1. 各担任がこまめに消灯するように、日常的に声掛けを行った。トイレでは、使った際に自分が最後の場合は消灯するように声掛けをしたりした。 2. ツルレイシが生長せず、グリーンカーテン、省エネルギーの推進としてはうまくいかなかったが、その結果から、栽培について考えたり、総合的な学習の時間をつかって「エネルギー」や「SDG's」について学習したりするきっかけとなった。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 1. 移動教室の際に電気がついたままの時があった。 2. ツルレイシが生長しなかったため。 【今後の課題】 ・一部の声掛けだけでなく、児童一人一人が意識できるように全体に日常的に声掛けを行う。 ・担任自身が意識して取り組む必要がある。 【次年度への引継ぎ事項】 2. 土作りからもう一度しっかり行えるよう準備しておく。
		2 ツルレイシの栽培をしながら、グリーンカーテンを作り、省エネにつなげる。	4年理科担当・ クラス担任	児童		
		3 「総合的な学習の時間」の学習の中で、松浪小学校の環境づくりについて考える。	5年担任	児童		
廃棄物の削減・4Rの取組	ごみの分別・リサイクル活動等を推進し、ごみを減らす取組を推進する。	1 給食のパン・ストローの分別を行いリサイクルに取り組む。牛乳パックを洗って乾かし、古紙のリサイクルに取り組む。	全学年担任	全学年	1. 給食時には、可燃ごみと、プラスチックの分別を行った。 2. 理科で栽培活動をする際には、ペットボトルをじょうろとして活用した。 3. 自分たちが学習したことを新聞にまとめ発信した。 4. 総合的な学習の時間の一環でビーチクリーンを実施した。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 1. 分別を続けることによって、児童もごみを捨てる際には分別を意識するようになってきている。 3. 発信することはできたが、実際の活動にまでつなげることはできなかった。 【今後の課題】 ・児童も担任もそれぞれに課題意識をもつこと。
		2 ペットボトルをジョウロとして利活用する。水やりに雨水を活用する。	1・2・3年各担任	児童		
		3 社会科の学習で学んだことを生かし、学校内でできるごみの分別や、4R、エコ活動につなげていく。	4年	児童		
		4 ビーチクリーン活動	5年	児童		
環境についての学習	植物の栽培等を通して子供たちの自然を大切にすることを育てる。	1 あさがお、さつまいもの栽培、観察を行う。	1年	児童	2. 2, 3年生児童が、県立辻堂海浜公園と連携し、植栽活動を行った。 3. 理科の授業では蚕の飼育を行い、お世話をする中で成長の様子を観察した。その後、総合の学習で蚕の繭を使い、まゆ人形の制作を行った。 4. 池じゅうにはびこっている睡蓮の間引きを夏休みに教員が池の中に入って行い、大量に除去した。 5. 校内の花の水やりや植栽作業を行った。	【取組の評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 ・児童に課題意識をもたせ、学習を行うことができた。 ・1年を通して、水やりと栽培活動を行うことができた。特に卒業式、入学式に向けて、積極的に栽培活動を行った。 ・植栽活動を通して、地域や自然により関心をもつとともに、地域の公園を身近に感じる事ができた。 【今後の課題】 ・栽培の予算が限られているため、辻堂海浜公園との連携を通して、花苗を提供してもらうなど、児童の栽培意欲を喚起する試みが必要であると思われる。
		2 県立辻堂海浜公園でマリーゴールドなどの植栽活動を行う。	2・3年	児童		
		3 理科の授業の中で、蚕の飼育を行う。	3年各担任	児童		
		4 「まつなみ池」(ビオトープ)の環境整備を行う。	理科主任	児童		
		5 校内の花の水やりや植栽活動を行う。	6年委員会	児童		

●写真等の記録:活動や発表の風景等取組の記録を、必要に応じて添付してください。写真等の下に、キャプションをご記入ください。個人情報の取り扱いにご注意ください。



県立辻堂海浜公園で
パンジーなどの植栽活動
をしている様子。(2年)



環境事業センターを見学している様子。(4年)



ビーチクリーン(5年)

●学校長(推進責任者)によるコメント

【学校長名】

日高 恭子

【今後の方向性について】

学校エコ活動については、理科や社会、生活科、総合的な学習の時間など児童の学習とつなげながら、進めてきている。児童自身が実際に活動しながら環境について考える実践が積み重ねられつつある。今年度は、辻堂海浜公園、環境事業センター、かながわ海岸美化財団など、外部とのつながりや地域とのつながりの中での実践が昨年により行われるようになった。今年度の実践を参考にしながら、今後もより自らが環境を守る主体者であることに気づき、実践できる児童に育てていきたい。